

こうか

2025
7
No.376

特別企画

第47回

通常総代会を開催しました



いただきますを、つくる人。

野菜農家
谷口 雅浩さん



Contents

④ 特別企画

⑱ こうかニュース

⑳ 今月の営農情報

㉒ みんなの広場

㉓ 心ひとつに 輪・和・話

㉔ JAインフォメーション

今月の野菜

下田なす
について→



下田なすの里から、まっすぐに

湖南市下田
谷口 雅浩さん(41)

湖南市下田といえば、言わずと知れた伝統野菜『下田なす』。その地で生まれ育った谷口雅浩さんは、令和6年に新規就農して以来、『下田なす』を中心に栽培し、地域の味と誇りを未来へつなぐ農業に打ち込んでいます。今回は谷口さんの畑にお邪魔して、そのまっすぐな想いを伺いました。



Profile

たにぐち・まさひろ

湖南市下田出身。金型設計の仕事から農業大学校で1年学んだ後、新規就農し、現在は下田なすと忍葱（白ネギ）を栽培。農業に関する知識は、図書館の農業書やJAこうか営農指導員から日々積極的に学んでいる。

好きな食べ物：鶏のから揚げ

趣味：読書

オフシーズンの過ごし方：春先のお花見がささやかな楽しみ

今後挑戦したい野菜：スナップエンドウ・白菜・ブロッコリー・トウモロコシ

子どもの笑顔が、就農のきっかけ

谷口さんが就農を決意したのは、「野菜が好きで子どもに、安全でおいしいものを食べさせたい」との想いから。実家の農業を継ぐ道を選びました。

「旬の野菜って、やっぱり格別においしい。自分で育てたものを家族が食べてくれる。それが農業の一番の喜びです」

一株一株に、想いを込めて

現在、谷口さんは『下田なす』を約15a、約1,000株。白ネギも13aを育てています。「マルチ張りなどの手間のかかる作業は家族（親・姉・義兄・妻・子）全員に手伝ってもらっています。とても感謝ですね。『下田なす』の収穫期には朝5時から作業を開始。JAこうかへ出荷したあと、日中は『葉欠き』と呼ばれる手作業に追われます。

「いらぬ芽や葉を一株ずつ取り除くことで、栄養がしっかり行き渡ります。3〜4日かかることもある大仕事ですが、これが美味しいナスを育てるための基本なんです」

真夏の炎天下では、わずか数時間で



谷口さんの野菜は、J-Aこうか
農産物直売所『花野果市』各店・
ここぴあでお買い求めいただけ
ます！



収穫を目前にした下田なす



5月28日の取材時は、下田なす苗植え付け後の下葉取り・下芽取りの作業中でした。長期間収穫するために大事な作業です

お茶を3し飲むことも。全身で自然と向き合う、まさに体力と根気の勝負です。

● 試行錯誤の積み重ねが、畑を育てる

「試してみても、ダメならやり直す。その繰り返し。でも、それが面白さでもあります」

昨年は強風でマルチが剥がれ、株が傷んでしまいました。今年は幅を180cmに広げ、押さえる間隔も工夫。おかげでマルチの剥がれや雑草の発生が大幅に減少しました。

また、自然に優しい農業を目指し、コンパニオンプランツ※としてマリーゴールドも植えているのが谷口さんの特徴です。「マリーゴールドの根には土壌の線虫を抑える効果が期待できるんです。見た目もかわいくて、癒しの効果のほうが大きいかも（笑）」と、柔らかな笑みを浮かべます。



下田なすの面白さを熱く語る谷口さん

● 地域に残したい、ふるさとの味

『下田なす』という名前が示すように、「やっぱり下田で伝統を作りつづけることに意味がある」と谷口さんは語ります。「子どもたちが将来どんな道に進んでも、この野菜を通して、ふるさとを誇りに思ってくれたらうれしいです」

● 消費者の皆さんへ

最後に読者へのメッセージを尋ねると「下田なすは甘くてみずみずしいので、ぜひ焼いて食べてみてください。天ぷらもよく合います。味付けは塩や天つゆがおすすめですけど、私は醤油マヨで食べるのも大好きです」と谷口さんは語られました。

「形が少し不揃いでも、すべて一つひとつ選別して、いいものだけを出荷しています。手間をかけた分、おいしさで応えたい。地元の野菜を、ぜひ味わっていただけたらうれしいです」その優しくて真つすぐなまなざしの奥には、家族を思う優しさ、地域に寄り添う誠実さがにじんでいました。

※コンパニオンプランツ

…一緒に育てることで、互いの生育を助けたり、病害虫を抑えたりする効果のある植物のこと



6月19日は収穫がいよいよ始まったところでした！8月が収穫最盛期で、11月頃まで収穫します



マリーゴールドが成長して鮮やかな花をたくさん付けるのも楽しみです

特別 企画

第47回

通常総代会



を開催しました

6月21日(土)、JAホールにおいて、書面出席を含む総代497名の出席をいただき、第47回通常総代会を開催しました。

議事の前に、当JAの事業発展に貢献された組合員の方々の表彰を行いました。

来賓として、国会議員、甲賀・湖南の両市長、地元選出の県議会議員のほか、甲賀農業農村振興事務所長をお迎えし、武村展英衆議院議員、小寺裕雄衆議院議員、小鍵隆史参議院議員、松浦加代子湖南市長、村上元庸県議会議員からご祝辞をいただきました。

議長には、甲南地区の田中弘一氏と藤田百代氏を選任いただき、全5議案を提出しました。第1号議案では、令和6年度事業報告と剰余金処分案の承認について、第2号議案では、令和7年度事業計画の設定について、第3号議案では、定款の一部変更について審議され、採決により承認されました。その他、第5号議案まで全議案について原案どおり可決されました。また、議事終了後、松本筆頭理事から「食料安全保障と持続可能な地域農業の実現に向けた決議」が読み上げられ、満場一致で採択されました。

総代会資料『協同活動の成果』の本冊子をご入用の場合は、各支所に備え置いておりますのでご遠慮なくお申し出ください。



令和6年度 表彰者

令和6年度において、特にJAこうかの事業発展に貢献されました左記の組合員の方々をご紹介します、表彰させていただきます。(順不同、敬称略)

稲作経営改善モデル優良農家

辻 正和

永年功績役員

林田 清光 青木 寛治

中野 和彦 上西 一嗣

中村 一美

伝統野菜振興優良団体

水口 かんぴょう 部会

集落営農集団実践活動優良団体

農事組合法人 甲賀おおくぼファーム

農事組合法人 未来ファームなつみ

特別表彰

【令和6年度滋賀県花き品評会】

農林水産大臣賞受賞

山崎 容子

【滋賀県茶業コンクール第49回荒茶品評会】

煎茶の部 農林水産大臣賞受賞

辻本 浩二

組合員の皆さまへ

甲賀農業協同組合 代表理事組合長

池村 正



組合員の皆さまには、日頃から当組合の各事業並びに組織運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和6年度は、日本の主食である米の情勢に激震が走った年でした。インバウンド需要の増加などに端を発し、夏には『令和の米騒動』と呼ばれる深刻な米不足が発生しました。そうした中で、令和6年度米への期待が高まりましたが、発表された作況指数とは裏腹に、管内においても高温などの影響から収量・品質ともに低下するなど、全国的に米の不足感は解消されず、米価は急激に高騰しました。令和7年3月には政府は備蓄米放出を決め、現在も放出が続いていますが、食料安全保障の観点では、主食である米の生産と流通を見直す転機にもなりました。特に米価については再生産可能な価格形成の重要性が議論されるなど、国内における持続可能な米生産の必要性があらためて認識されました。当組合においては、米の安定的な販売に向けて、

役職員が一丸となり米集荷運動に取り組みました。多くの組合員の皆さまのご協力をいただき、販売先の協力のもと組合員の皆さまに追加の奨励金の支払いをさせていただくことができました。

また、旧甲賀郡農協、旧甲西町農協、旧石部町農協の合併から30周年を迎え、記念貯金の発売や記念旅行の催行、記念講演の開催など各種の記念事業を実施しました。多くの組合員の皆さまのご利用・ご参加に敬礼を申し上げます。さらには、コロナ禍で開催できなかった大農業祭の5年ぶりの開催や、元気倶楽部の保養旅行の再開など各種組織活動についても順次再開することができました。

決算につきましては、事業別には計画との差異もありましたが、全体としては計画を上回る事業利益を計上することができました。これもひとえに組合員の皆さまのご利用とご協力によるものであり、重ねてお礼を申し上げます。

令和6年7月に県内のJAで発足した『三方よし』広域組織再編研究会では、JAを取り巻く環境変化に対応しながら、組合員・地域・職員にとってより良いJAの将来像について検討を進めています。今後、設定したビジョンについては、次期中期計画への反映などを通して組合員の皆さまと共有してまいりたいと考えています。

令和7年度は、第16次3カ年計画の最終年度です。事業と組織の魅力をさらに高め、計画に掲げた持続可能な地域農業の実現、組合員のメンバーシップ強化とJAファンの拡大に向けて不断の自己改革を継続してまいります。組合員のみなさまの期待に応えられるよう、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも格段のご支援とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

第47回通常総代会提出議案

提案した全5議案が原案どおり可決承認されました。

第1号議案 令和6年度(第47事業年度)事業報告、剰余金処分案の承認について

令和6年度(第47事業年度)の「事業報告」を承認し、「剰余金処分案」を確定する。

第2号議案 令和7年度(第48事業年度)事業計画の設定について

「令和7年度(第48事業年度)事業計画」を設定する。

第3号議案 定款の一部変更について

定款について、当組合の組合長が県域組織にて常勤役員などの重要な役席を担うことになった場合、当組合での職務が非常勤にならざるを得ないことから、組織の経営管理態勢の維持、継続を図ることを目的として、所要の変更を行う。

第4号議案 令和7年度(第48事業年度)理事の報酬額の決定について

地区運営委員会副委員長で構成する「役員報酬審議会」において、前事業年度の支給実績及び事業実績、経済情勢の変化等を考慮して出された答申を踏まえ、総額5,000万円以内とし、その範囲内における各理事の報酬額、支給方法などについては理事会に一任する。

第5号議案 令和7年度(第48事業年度)監事の報酬額の決定について

地区運営委員会副委員長で構成する「役員報酬審議会」において、前事業年度の支給実績及び事業実績、経済情勢の変化等を考慮して出された答申を踏まえ、総額1,200万円以内とし、その範囲内における各監事の報酬額、支給方法などについては監事の協議に一任する。

附帯議案

報告事項

1. 第47事業年度貸借対照表、損益計算書及び注記表について
2. 子会社及び関連会社の決算報告について
3. 「JAバンク基本方針」の変更について

令和6年度(第47事業年度)
事業報告

・ 営農経済事業

(1) 米・麦・大豆

滋賀県の水稻作況指数は平年並みの「100」となりましたが、6月初旬までの低温により分げつが抑制されたことに加え、9月までの高温多照で地力窒素の発現や肥料の溶出が早まり、登熟後期の栄養不足などから収量が減少しました。また、出穂後の高温などにより白未熟粒の発生やカメムシ類の被害が増加し1等比率は58.6%となりました。

夏以降の全国的な米不足の影響から米価が高騰し、例年になく縁故米の増加や商系による集荷競争が激化しましたが、訪問による集荷運動に取り組み、計画の230,000袋に対して約8割となる182,733袋まで出荷をいただくことができました。

麦については、品種転換を行い、作付面積が前年から5.5ha増加しました。生育についても順調に推移し、荷受重量は1,127t(前年比106.2%)となり、前年より66.2t増加しました。品質面では、赤かび病の被害が懸念されましたが、防除指導の徹底と施設での調製を通して1等比率は69.2%(前年29.4%・農林61号)と前年を上回りました。

大豆は、8月の酷暑や開花期以降の干ばつに

よる生育不良などから不稔・被害粒が増加し、検査数量は207.5t(前年比68.1%)と前年を下回りました。品質面でも、カメムシによる吸汁被害粒や紫斑病の発生により1等比率が11.8%(前年38.0%)と低下しました。

(2) 園芸

園芸販売は、重点野菜3品目(白葱・玉葱・キャベツ)や、果樹(葡萄・梨・いちじく)、花卉(菊・リンドウ・ユウカリ)の作付け拡大に取り組み、重点野菜で5戸、果樹で5戸、花卉では2戸の生産者が新たに栽培を開始されました。

また、消費者が求める作物として、新たにスナップエンドウの産地化に向けて作付推進を開始し、16戸の生産者が試験栽培に取り組みました。



「スナップエンドウ栽培塾」の開講

販売面では、高温などの異常気象の影響により市場価格が不安定な状況が続きましたが、生産者の生産意欲の向上につながるよう、事前に生協・量販店・野菜加工業者などとの販売契約に基づく、買取販売の拡大に取り組みました。

直売所では、花野果倶楽部員の増加や、果樹

「イチゴ・葡萄・梨」の生産拡大により、品揃えが充実しました。また、出荷者によるふれあい販売や地元産果物の「果樹まつり」の開催、5年ぶりとなる「大農業祭」での地元農産物のPRや地産地消の拡大に取り組み、多くのお客様にご来店いただきました。

(3) 茶

一番茶は、4月以降の平均気温が平年より高く、降水量も多かったことから芽数が揃い、前年と比較して増収となりました。

価格については、海外の抹茶需要の増加により原料の碾茶の生産が全国的に増え、煎茶かぶせ茶が品薄となったことで、京都府や滋賀県を中心に堅調な相場となったことから、茶販売高は2億1,356万円となり、前年から増加しました。

(4) 畜産

畜産は、配合飼料などの高騰による農家経営への打撃が続く中、牛乳販売高は夏期の酷暑の影響から生乳出荷が減り、前年から減少しました。肉牛販売高は、枝肉単価は低下しましたが等級が良好であったことから概ね計画通り推移しました。その他の畜産販売では、子牛価格の下落と出荷頭数の減少により、前年から減少しました。

(5) 資材

生産資材では、肥料原料の高騰に加え、燃油高騰に伴う製造費及び物流費の増加など、厳しい情勢の中、水稻・茶・園芸に分類した分かりやすい資材予約の実施と、新たに低コストの土壌改良資材をラインナップに追加

するなど、農家組合員の資材コストの抑制に取り組みました。また、農林水産省が進めるみどりの食料システム戦略で、2050年までに化学農薬使用量の50%削減や有機農業の拡大が示されたことを受け、マイクロプラスチック肥料に代わる新しい肥料の試験など、環境に配慮した資材の検証を進めました。

令和7年産水稻肥料農薬の予約申込みでは、特に難防除雑草に対応した除草剤の需要が高まっているため、1kg粒剤から超大型規格の40kg粒剤までラインナップを充実して対応しました。

生活資材では、近江の茶カートカンや滋賀羽二重もちを使用したパック赤飯など、地域農産物の加工品をはじめ、補聴器など暮らしと健康に役立つ各種商品の提供に取り組みました。また、令和6年産米の安定した供給確保のため、米の年間予約や需給動向をふまえた直売所の店頭販売に取り組みました。

・生活関連事業

(1) 資産相談・旅行

資産相談業務は、財産診断を基にした相続対策の提案や、専門家と連携した相続の手續支援(相続税申告、不動産登記、名義変更など)を行いました。税金相談では、税理士による無料税金相談会を毎月開催し、年間で72名の利用をいただきました。また、組合員の資産管理を目的とした住宅・賃貸住宅のリフォームについては、5件の利用をいただきました。

地域環境の維持保全を目的とした空き家・空き地の巡回管理サービス事業では、(株)JAゆうハートと連携し

35件にサービスの提供を行いました。

旅行事業では、JAこうか合併30周年特別企画旅行「憧れの星野リゾート」リゾナーレ小浜島に泊まる八重山諸島4島周遊3日間をはじめとした各種ツアーを開催し、多くの参加をいただくことができました。

(2) 葬祭

JAホール、甲賀斎苑、寺院での多様な葬儀に対応しました。JAホール葬では、小規模化に対応した小規模葬プランの充実を図り、親族葬でも利用いただきやすい環境を整えました。葬儀の取扱件数は、前年から14件増加し338件となりました。家族・親族葬の割合が大部分を占めたことから葬儀単価は低下傾向で推移しましたが、利用者の増加に加えて、ランクアッププラン「ぼるも」の新設など利用者の満足度の向上に努めました。

・金融事業

(1) 信用

貯金は、特別金利に加えてお米やお肉を抽選でプレゼントする「JAこうか合併30周年記念定期貯金・定期積金」を発売し、多くの利用をいただきました。こうした取り組みにより、個人貯金の残高



元気倶楽部 グラウンド・ゴルフ大会

は1,529億円となり、前年から約30億円増加しました。また、年金相談会を地区別に開催し、延べ130名の相談をいただきました。元気倶楽部の活動については、グラウンド・ゴルフ大会や健康保養旅行を実施し、合わせて173名の参加をいただきました。元気倶楽部会員数は前年度から66名増加し、11,384名となりました。

取引の利便性向上に向けて普及に取り組んでいます。JAネットバンクやJAバンクアプリでは、それぞれ計画を上回る新規の登録をいただくことができました。

貸出金は、支所の融資担当者が管内の担い手や農法人などを訪問し、資金需要の聞き取りと融資の提案に取り組んだ結果、農業関連資金で3億264万円の利用をいただきました。また、住宅資金では、住宅業者などへJA住宅ローンの特徴を提案するなど事前審査案件の増加に取り組み、貸出金の新規実行金額合計は34億4,562万円となりました。

資産形成業務は、新NISAを中心に資産形成の提案に取り組み、期末の投資信託残高は5億1,563万円となりました。

(2) 共済

タブレット型端末機を活用した保障内容の点検運動「あんしんチェック」により、利用者のニーズに沿った保障提案に取り組みました。利便性の向上に向けては「Webマイページ」の情報提供運動を実施し、多くの登録をいただくことができました。また、12月から、大規模な自然災害の発生に備えた建物の保障提案（保障点検活動）に取り組み、特に、自然災害に関する支払要件などの確認を通して、必要な保障の見直しを行うこと

により、組合員・利用者の安心と安全を守る取り組みを進めました。

前年に引き続き、組合員とその家族を対象として共栄火災海上保険㈱（※1）の標準傷害保険「JA安心倶楽部」を販売し、累計契約件数1,380件の契約をいただきました。

（※1）共栄火災海上保険㈱は、全国共済農業協同組合連合会の子会社です。当組合は、代理店として共栄火災海上保険㈱の保険商品を取り扱っています。

・指導事業

(1) 営農指導

生産指導や農業経営支援について甲賀地域農業センターと連携し、作物別研修会や農業経営支援にかかる研修会などを実施しました。水稻は、選択制のある米づくりとして、土壌診断の実施や「チャレンジ特A」を目指した現地研修会を開催し、良食味米の生産に取り組みました。また、滋賀県の新品種「きらみずき」については、環境こだわり米より一歩進んだ取り組みとして、化学肥料や殺虫・殺菌剤を使用しない栽培方法で、15名が8.5haの作付けをいただき、技術指導を実施しました。

品質向上対策では、高温耐性品種への転換を継続して推進し、みずかがみで350.6ha、きぬむすめで391.6ha、新たな品種の取り組みとして、にじのきらめきで31.7haとなり、全面積の37.4%に拡大しました。

麦は、新品種「びわほなみ」への全面転換に伴い、3回の栽培研修会を実施しました。大豆では、品質向上に向けた土づくりや、排水対策の啓発などを行いました。

園芸は、園芸指導員による農家訪問や甲賀地域農業センターと連携した作物別研修会を随時開催し、甲賀の野菜・果樹・花卉の生産拡大・増収・品質向上に取り組みました。

茶では、荒茶成分分析や土壌診断、防除研修会を実施し、品質向上に向けた施肥・防除指導などを行いました。また、計画的な茶園改植の推進と個別相談の対応とともに、茶園改植事業に係る支援を行い、12戸で4.49haの改植実績となりました。

(2) 生活指導

食と農を基軸とした活動では、管内の小学生とその家族を対象にした「ちやぐりんキッズ倶楽部」として農家体験教室を実施し、小学生児童17名とご家族の参加をいただきました。

また、甲賀市、湖南市の全小中学校の5年生児童の皆様へ、食農教育をすすめる雑誌「ちやぐりん」を寄贈し、夏休みの選択課題の一つとして「ちやぐりん感想文」のお取り組みをいただき、269編の応募をいただき、13名の児童の皆様が入賞を受けました。組合員の健康とくらしを支える活動では、滋賀県厚生農業協同組合連合会との連携により組合員健診、健康講座などを実施し、延べ201名の利用をいただきました。

JAこづか女性部では、LINEを活用した情報提供などにより活動への参加を促進し、部員数は前年から132名増加し、



全国家の光大会の体験発表の様子

745名となりました。22の倶楽部活動をはじめ、食のつどいや女性フェスティバル、身近な絆づくりを目的とした地区別の自主活動を展開しました。

また、JAグループのファミリー向け図書である「家の光三誌の普及運動」に取り組み、令和6年度全国家の光大会で「ちゃぐりん」の愛読者拡大実績表彰を受賞しました。全国家の光大会では、当組合理事が滋賀県代表として、家の光記事活用体験発表を行いました。

・ 審査・監査・管理部門

(1) 審査部門

内部研修の充実や支所への臨店指導を通して、融資・査定担当者の貸出審査能力の向上を図るとともに、厳正な資産査定を実施し、健全かつ適正な資産管理に取り組みました。

(2) 監査部門

内部監査システムのモニタリング結果などに基づき、リスクアプローチ監査により、内部統制の確認及び内部牽制の強化に取り組みました。また、会計監査人監査・監事監査・中央会監査と連携することで効率性と有効性を高め、内部統制の検証と改善提案を行いました。

(3) 管理部門

6月に任期満了に伴う役員改選を行いました。固定資産の運用については、支所再編計画に基づき整備した旧柏木支所及び旧雲井支所を甲賀市へ譲渡し、各地域のコミュニティセンターとして新たに活用をいただきました。

ました。

11月には、合併30周年記念事業として、島田洋七氏の記念講演会を開催し、午前と午後の2部公演で、延べ960名の参加をいただきました。また、JAファンの拡大に向けてはLINE会員の募集とともに、総合ポイント制度の魅力発信の強化などによる組合員加入促進運動を展開し、年間で多くの方に新規組合員加入をいただきました。

広報活動では、日本農業新聞への記事送稿数が年間で221本となり、管内の生産者やJAの身近な情報を積極的に発信することができました。積極的な情報発信が評価され、滋賀県JA広報コンクールにおいて「総合の部」で優秀賞を受賞しました。



合併30周年記念講演

〔人事労務管理・人権対策〕

近年の社会変化や業務環境の複雑化により、所属長のメンタルヘルスケアが重要になっており、組織の安定運営には部下の支援だけでなく自身の健康維持も不可欠であることから、心の健康を守ることを目的に、所属

長を対象としたメンタルヘルス・セルフケア研修を実施しました。

また、職員接遇マニュアル「レインボーロード7つの原点」(※2)の浸透を促し、組合員・利用者に心のこもったサービスを提供し満足していただく事を目的として、昨年度に引き続き日本電信電話ユーザ協会主催の電話応対コンクールへの参加を通じて、電話応対マナーやスキルの向上に努めました。

職場環境においては、管理職が部下との信頼関係を築き、風通しの良い職場環境づくりをすすめるため、傾聴スキルの更なる向上を目的とした1on1(面談)研修を実施し、部下とのコミュニケーションにおいて効果的な傾聴能力を身につけた管理職の育成に継続して取り組みました。

人権教育では、職場単位の人権啓発実践研修や長時間・短時間研修を実施するとともに、組合員に向けては、広報紙を通じた啓発など、人権意識の高揚に努めました。

(※2)「レインボーロード7つの原点」とは、地域から信頼と満足される「キラリと光るJA」のための職員を指すため、「気持ちの良いあいさつ」「電話応対者はJAの顔」など、7つの接遇項目を定め実践する職員マニュアルです



貸借対照表

第47事業年度〔令和7年3月31日現在〕

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
1 信用事業資産	174,783,885	1 信用事業負債	176,247,377
(1) 現 金	825,034	(1) 貯 金	175,613,151
(2) 預 金	126,347,407	(2) その他の信用事業負債	634,225
系統預金	126,343,420	未払費用	36,767
系統外預金	3,987	その他の負債	597,458
(3) 有価証券	21,672,667	2 共済事業負債	982,585
国 債	8,030,930	(1) 共 済 資 金	608,105
地 方 債	4,446,130	(2) 未経過共済付加収入	372,949
政府保証債	865,170	(3) 共済未払費用	1,506
社 債	8,330,437	(4) その他の共済事業負債	25
(4) 貸 出 金	25,717,483	3 経済事業負債	434,604
(5) その他の信用事業資産	222,970	(1) 経済事業未払金	255,082
未収収益	135,796	(2) 経済受託債務	5,009
その他の資産	87,174	(3) その他の経済事業負債	174,513
(6) 貸倒引当金	△ 1,676	4 雑 負 債	693,790
2 共済事業資産	5,629	(1) 未払法人税等	11,019
(1) その他の共済事業資産	5,629	(2) 資産除去債務	15,943
3 経済事業資産	1,573,690	(3) その他の負債	666,828
(1) 経済事業未収金	575,830	5 諸引当金	1,133,685
(2) 経済受託債権	42,452	(1) 賞与引当金	60,341
(3) 棚 卸 資 産	860,699	(2) 退職給付引当金	856,767
購 買 品	228,071	(3) 役員退職慰労引当金	41,529
販 売 品	536,670	(4) 特例業務負担引当金	175,048
宅 地 等	540	負 債 の 部 合 計	179,492,040
その他の棚卸資産	95,418	(純 資 産 の 部)	
(4) その他の経済事業資産	94,747	1 組合員資本	9,967,398
(5) 貸倒引当金	△ 38	(1) 出 資 金	2,622,115
4 雑 資 産	331,746	(2) 資本準備金	112,281
(1) 雑 資 産	332,246	(3) 利益剰余金	7,277,777
(2) 貸倒引当金	△ 500	利益準備金	2,094,869
5 固定資産	2,727,676	その他利益剰余金	5,182,909
(1) 有形固定資産	2,722,956	施設修繕等積立金	1,300,000
建 物	5,367,501	有価証券価格変動積立金	201,334
機 械 装 置	1,924,499	税効果調整積立金	312,129
土 地	1,206,059	情報システム・DX対策積立金	100,000
建設仮勘定	13,018	経営健全化積立金	100,000
その他の有形固定資産	1,461,870	固定資産減損積立金	300,000
減価償却累計額	△ 7,249,991	特別積立金	2,417,391
(2) 無形固定資産	4,720	当期末処分剰余金	452,055
6 外部出資	6,843,478	(うち当期剰余金)	(257,188)
(1) 外部出資	6,843,478	(4) 処分未済持分	△ 44,775
系 統 出 資	6,434,784	2 評価・換算差額等	△ 2,882,244
系統外出資	158,304	(1) その他有価証券評価差額金	△ 2,882,244
子会社等出資	250,390	純 資 産 の 部 合 計	7,085,154
7 繰延税金資産	311,089	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	186,577,194
資 産 の 部 合 計	186,577,194		

損益計算書

第47事業年度〔令和6年4月1日から令和7年3月31日まで〕

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1 事業総利益	3,005,237	(11) 加工事業収益	113,659
事業収益	6,680,448	(12) 加工事業費用	98,242
事業費用	3,675,211	加工事業総利益	15,418
(1) 信用事業収益	1,317,204	(13) 利用事業収益	671,917
資金運用収益	1,092,485	(14) 利用事業費用	274,542
(うち預金利息)	(535,768)	利用事業総利益	397,375
(うち有価証券利息)	(213,705)	(15) 宅地等供給事業収益	97,593
(うち貸出金利息)	(242,727)	(16) 宅地等供給事業費用	62,944
(うちその他受入利息)	(100,285)	宅地等供給事業総利益	34,649
役務取引等収益	66,167	(17) その他事業収益	3,436
その他事業直接収益	70,711	(18) その他事業費用	1,686
その他経常収益	87,841	その他事業総利益	1,750
(2) 信用事業費用	129,532	(19) 指導事業収入	43,839
資金調達費用	50,191	(20) 指導事業支出	59,798
(うち貯金利息)	(45,941)	指導事業収支差額	△ 15,959
(うち給付補填備金繰入)	(1,075)	2 事業管理費	2,840,091
(うちその他支払利息)	(3,175)	(1) 人件費	1,827,649
役務取引等費用	13,442	(2) 業務費	478,618
その他経常費用	65,900	(3) 諸税負担金	96,423
(うち貸倒引当金戻入益)	△ 4,905	(4) 施設費	416,594
信用事業総利益	1,187,672	(5) その他事業管理費	20,809
(3) 共済事業収益	853,345	事業利益	165,146
共済付加収入	809,107	3 事業外収益	153,784
その他の収益	44,239	(1) 受取出資配当金	103,048
(4) 共済事業費用	53,747	(2) 賃貸料	36,680
共済推進費	45,821	(3) 償却債権取立益	3,613
その他の費用	7,927	(4) 雑収入	10,444
共済事業総利益	799,598	4 事業外費用	34,728
(5) 購買事業収益	1,335,318	(1) 支払雑利息	3,440
購買品供給高	1,318,126	(2) 寄付金	369
購買手数料	10,905	(3) 業務外減価償却費	6,854
その他の収益	6,287	(4) 雑損失	24,064
(6) 購買事業費用	1,077,376	経常利益	284,203
購買品供給原価	1,072,442	5 特別利益	106,086
購買品供給費	2,394	(1) 固定資産処分益	106,086
その他の費用	2,540	6 特別損失	86,824
(うち貸倒引当金戻入益)	△ 706	(1) 固定資産処分損	11,355
購買事業総利益	257,941	(2) 減損損失	5,459
(7) 販売事業収益	2,239,701	(3) 固定資産解体撤去費用	70,010
販売品販売高	2,110,231	税引前当期利益	303,465
販売手数料	100,971	法人税、住民税及び事業税	23,210
その他の収益	28,499	法人税等調整額	23,067
(8) 販売事業費用	1,913,702	法人税等合計	46,277
販売品販売原価	1,854,148	当期剰余金	257,188
販売費	32,963	当期首繰越剰余金	171,718
その他の費用	26,590	税効果調整積立金取崩額	23,149
(うち貸倒引当金戻入益)	(△ 0)	当期未処分剰余金	452,055
販売事業総利益	325,999		
(9) 保管事業収益	4,436		
(10) 保管事業費用	3,642		
保管事業総利益	794		

組合員資本

(単位: 千円)

種 類	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
出 資 金	2,628,535	108,440	114,860	2,622,115
資本準備金	112,281	—	—	112,281
利益剰余金	7,046,229	429,456	197,908	7,277,777
利益準備金	2,054,869	40,000	—	2,094,869
その他利益剰余金	4,991,361	389,456	197,908	5,182,909
施設修繕等積立金	1,300,000	—	—	1,300,000
有価証券価格変動積立金	201,334	—	—	201,334
税効果調整積立金	326,159	9,119	23,149	312,129
情報システム・DX対策積立金	—	100,000	—	100,000
経営健全化積立金	100,000	—	—	100,000
固定資産減損積立金	300,000	—	—	300,000
特別積立金	2,417,391	—	—	2,417,391
当期末処分剰余金	346,478	280,337	174,759	452,055
処分未済持分	△ 28,725	△ 44,775	△ 28,725	△ 44,775
合 計	9,758,320	493,121	284,043	9,967,398

目的積立金に関する注記

(1) 施設修繕等積立金

- 積立目的 事業用施設および共用施設の固定資産投資および修繕等にかかる資金流出に備えるため
 取崩基準 一施設にかかる固定資産投資額および修繕費・解体費の合計額が3,000万円を超える事業年度に相当額を取り崩す
 積立目標 1,300,000千円
 当期末残高 1,300,000千円

(2) 有価証券価格変動積立金

- 積立目的 有価証券の著しい価格変動に伴う損失発生に備えるため
 取崩基準 時価の著しい下落に伴う評価損計上(減損処理)等により、当期剰余金に重要な影響を与える事業年度に当該減損処理等相当額を取り崩す
 積立目標 有価証券の期末帳簿残高(取得原価又は償却原価)の1/100
 当期末残高 201,334千円

(3) 税効果調整積立金

- 積立目的 税効果会計による繰延税金資産(法人税等の前払部分)について、回収時まで剰余金処分を留保するため
 取崩基準 法人税等の前払金額が回収された事業年度において回収相当額を取り崩す
 積立目標 繰延税金資産相当額
 当期末残高 312,129千円

(4) 情報システム・DX対策積立金

- 積立目的 将来の県域基幹システムの更改、業務の効率化に向けた業務システムの導入・更改および必要な機器導入等にかかる支出に充てるため
 取崩基準 積立の目的に合致する資産の取得および必要な経費の支出があった年度に要した金額を取り崩す
 積立目標 100,000千円
 当期末残高 100,000千円

(5) 経営健全化積立金

- 積立目的 資産査定における破綻懸念先・実質破綻先・破綻先の債権処理にかかる損失について経営に及ぼす影響を軽減するため
 取崩基準 破綻懸念先・実質破綻先・破綻先に対する債権処理にかかる損失が当期剰余金に重要な影響を与える事業年度に相当額を取り崩す
 積立目標 100,000千円
 当期末残高 100,000千円

(6) 固定資産減損積立金

- 積立目的 固定資産の遊休化やキャッシュフローの減少等による減損損失の発生について経営に及ぼす影響を軽減するため
 取崩基準 減損損失が当期剰余金に重要な影響を与える事業年度に相当額を取り崩す
 積立目標 300,000千円
 当期末残高 300,000千円

単体自己資本比率

17.74% (令和7年3月31日現在)

</

(7) 利用事業

(単位：千円、%)

項 目		令和5年度	令和6年度	前年比
収 益	育 苗 収 益	170,605	168,099	98.5
	カントリー収益	116,844	126,168	108.0
	ライスセンター収益	2	—	—
	観光利用収益	741	873	117.8
	葬祭利用収益	307,766	322,389	104.8
	その他利用収益	58,131	56,096	96.5
	計	654,090	673,626	103.0
費 用	育 苗 費 用	50,866	50,031	98.4
	カントリー費用	28,110	29,365	104.5
	ライスセンター費用	1,135	335	29.5
	観光利用費用	23	321	1,395.7
	葬祭利用費用	182,065	190,859	104.8
	その他利用費用	5,413	5,340	98.7
	計	267,610	276,251	103.2
利用事業総利益		386,479	397,375	102.8

(8) 指導事業

(単位：千円、%)

項 目		令和5年度	令和6年度	前年比
収 入	指導事業補助金	5,602	1,170	20.9
	営農実費収入	1,505	979	65.0
	畜産実費収入	24,737	25,505	103.1
	生活実費収入	7,689	6,108	79.4
	指導雑収入	4,391	10,077	229.5
	計	43,924	43,839	99.8
支 出	営農改善指導費	2,597	1,986	76.5
	畜産改善指導費	21,759	21,781	100.1
	生活文化改善指導費	8,080	8,492	105.1
	広報活動費	13,824	19,158	138.6
	組織指導費	4,857	5,368	110.5
	農政活動費	2,134	2,445	114.6
	指導雑費	374	569	152.1
	計	53,625	59,798	111.5
指導事業収支差額		△ 9,701	△ 15,959	35.5

令和7年度(第48事業年度)事業計画

I. 自己改革の取り組みについて

令和7年度は第16次3カ年計画の最終年度となります。持続可能な地域農業の実現、組合員のメンバーシップ強化、JAファンの拡大に向けて自己改革工程表の取組事項を実践し、組織活動と事業のさらなる魅力向上に取り組みます。

II. 農家組合員の所得増大・農業生産の拡大について

「夢のある地域農業づくり」をビジョンとする、農家組合員の所得増大・農業生産の拡大、持続可能な地域農業の実現に向けた重点取組事項は以下のとおりです。

1. 高温などの気候変動に対応し、新たな米品種（にじのきらめき）への転換を促進します。
2. 実需者の求める園芸品目（スナップエンドウ）の生産を積極的に拡大します。
3. 広域育苗センターなど共同利用施設を更新し、持続可能な地域農業に向け農業者が利用しやすい環境を整備します。
4. 農業サービス事業体の事業化について、地域計画などをふまえて方向性を定めます。



田植え



スナップエンドウ圃場

III. 組合員との対話による地域の活性化について

「心豊かで安心して暮らせる地域づくり」「元氣なJAづくり」をビジョンとする、金融サービスの向上、魅力のある組織活動の展開、組合員のメンバーシップ強化に向けた重点取組事項は以下のとおりです。

1. 農業体験や「家の光」記事の活用、管内小学校での「ちゃぐりん」の読書感想文の取り組みなど、くらしの活動を充実し、地域農業やJAの理解促進に取り組みます。
2. 大規模な自然災害の発生に備え、建物の保障提案（保障点検活動）を強化します。
3. Web広報媒体を充実し、JA情報の発信を強化します。
4. 子会社・関連会社との事業連携を強化します。



ちゃぐりん



家の光

IV. 経営基盤の確立・強化について

- 令和7年3月末の組合員数は17,368人となり期首から272人増加しました。令和7年度もJAの魅力発信し、JAファンの拡大に向けて協同活動の理解促進に取り組みます。また、デジタル化による業務改善などに取り組むことで経営の持続性を確保します。
1. 組合員の拡大に向けて組合員特典の設定などJA利用の魅力を高めます。
 2. 請求書や通知書などのWeb化や甲賀のゆめ丸ポイント制度の更新に向けた検討を進めます。
 3. 内部統制システムの実効性を高め、適切なコンプライアンス・ガバナンス態勢を継続します。

R7年度重点取り組み計画(自己改革工程表)

I. 夢のある地域農業づくり

1. 選択制のある米づくりによる近江米の生産振興

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
マーケット(販売)を起点とした契約栽培米の拡大	販売先との契約栽培米の契約数	5件	5件	6件
	新たな業務用多収品種の作付け	検証	ZR1の検証(※)	新たな品種の検証
環境に配慮した付加価値のある米づくり	有機・減農薬栽培米栽培面積	きらみずき10ha	きらみずき8.5ha	きらみずき10ha
	特別栽培米・環境こだわり米作付面積	838ha	768ha	840ha
品質向上に向けた取り組み	高温耐性品種(みずかがみ・きぬむすめ・にじのきらめき)作付面積	790ha	741ha	800ha
	有機米等の食味基準の設定	基準値設定	基準値設定	継続

※ZR1とは極早生と早生の間でもちに強く倒伏耐性のある多収品種です

2. 新たなこうか型園芸産地づくりによる甲賀の野菜・果樹・花卉の生産振興

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
重点品目野菜・果樹・花卉の生産拡大	白葱・玉葱・キャベツの作付面積	27ha	25.9ha	28.5ha
	葡萄・梨・いちじくの生産者数	60戸	56戸	63戸
	菊・リンドウ・ユウカリの生産者数	55戸	43戸	47戸
	スナップエンドウの推進	10戸・20a	16戸・13.8a	30戸・40a
伝統野菜の継承と販売促進	伝統野菜生産者協議会等の組織化	設置	設置(甲南)	普及活動実施
	伝統野菜ブランドブック等宣伝広告資材の作成	販売促進	水口かんぴょうレシビ集作成	販売促進
	伝統野菜契約販売先数	新規2件	新規3件	新規3件
	水口かんぴょうの生産者数	生産振興・PR	生産振興・PR(16人)	生産振興・PR(20人)
	杉谷とうがらしのGI登録	申請準備	申請準備	申請準備
地産地消と食農教育の促進	学校給食用農産物生産者の専門部会設置	設置	設置	学校給食用野菜の推進 (じゃがいも0.5ha・人参1.8ha)
	花野果市出荷者説明会の開催	年24回	年24回	年24回
	花野果倶楽部新規部員数	新規45人	新規31人	新規40人
	直売所モニターによる店舗診断の実施	年2回	年2回	年2回
	LINE会員の募集イベントの実施	年2回	年2回	年2回
	LINE会員への定期情報発信	継続	週次発信	継続
	小学生を対象とした園芸教室の開催	年4回	小学生 年6回 一般 年2回	小学生 年4回 一般 年2回

3. 需要の変化に対応した近江の茶の振興

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
近江の茶の産地化の促進	荒茶成分分析点数	年150点	年179点	年150点
	土壌診断分析数	年70件	年71件	年70件
	茶園改植面積	年2ha	年4.5ha	年2ha
需要の変化に対応した茶の生産・販売と加工品等の普及	有機栽培茶の取組農家数	16戸	16戸	18戸
	「土山一晩ほうじ」の原料茶生産農家数	12戸	7戸	8戸
	「土山一晩ほうじ」の新規契約販売先数	新規3件	新規3件	新規2件
	「近江の茶」カートカン等加工品の新規取引先数	新規5件	新規5件	新規5件
	全農と連携した茶輸出の取り組み	検討	全農インターナショナルを通じて海外の日系企業へ提案	全農インターナショナルとの連携を継続

4. 畜産クラスター事業の活用による畜産経営の支援

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
畜産クラスター事業の活用支援の継続	省力化施設・機械等の導入支援数	年2件	年2件	年2件
	自給飼料(稲WCS)の作付面積	45ha	45.9ha	56ha
	自給飼料(飼料用トウモロコシ)の作付面積	30ha	21.6ha	35ha

5. 担い手づくりに向けた取り組みの強化

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
持続可能な地域農業の実現に向けた農業サービス事業体等の具体化	農業サービス事業体の検討(※)	事業体制・機能の整理	プロジェクトによる検討 (生産者アンケート等)	事業の方向性決定
次世代担い手の組織活動の充実	地域営農組織次世代部会の部会員数	50名	50名	55名
	地域営農組織次世代部会活動の充実	—	研修会2回 部会だより発行2回 世話役会議2回	研修会2回 部会だより発行4回 世話役会議2回
スマート農業の普及	農作業省力化技術や機械設備の普及数	年7件	GPS田植機等導入 年16件	10件
	ドローンに対応した資材の普及	収量等調査・検証	ディオーレエア・バサグラン エアの効果確認	ドローンの普及に連動した 資材取扱の拡大
	ドローン防除業務の仲介・委託機能の発揮	業者への委託・仲介	ドローン防除仲介1件 免許取得等の仲介	普及・拡大(仲介2件)
農業の多様化に対応した資材供給	環境こだわり米に対応した有機肥料の普及	収量等調査・検証	有機ウレアホルム355等実証圃 (土山・甲賀・信楽・湖南)	有機ウレアホルム355等の 普及
	業務用米低価格肥料の検証・普及	収量等調査・検証	セラコートR・楽すけ等実証圃 (水口・湖南)	業務用低価格資材の普及
	大型規格除草剤の検証・普及	普及	40キロ粒剤等の普及 (法人25先・個人19先)	普及・拡大(50先)

※農業サービス事業体については、当初、準備室の設置を計画していましたが、令和5年度にプロジェクト会議とワーキンググループを設置して検討を進めています。
令和7年3月末まで行政が進めている地域計画の状況もふまえた中で事業の方向性を決定します

6. 営農関連施設の運用改善

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
老朽化が進む営農関連施設の改修や運用改善	広域育苗施設の再編整備	計画・申請	事業計画書等提出	新施設の設置
	広域配送センターの整備	整備	整備計画の設定	整備
	乾燥調製施設の荷受事務等の効率化	計画	検討	整備計画の設定

II. 心豊かで安心して暮らせる地域づくり

1. ライフステージに合わせた金融サービスの提供

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
若年代から年金受給世代まで組合員のライフステージに合わせた金融サービスの充実	JAネットバンク新規契約数	年300件	年577件	年500件
	JAバンクアプリ新規登録数	年300件	年664件	年500件
	LINEによる金融情報の発信	継続	継続(年4回)	継続(年4回)
	保障点検活動「あんしんチェック」実施数	年10,000件	年10,077件	年10,000件
	災害に備えた建物の保障点検活動(アンケート実施数)	—	—	1,500件
	寄り添う活動(新規訪問活動)の実施	年3,000件	年3,115件	年3,100件
	WEBマイページ新規登録数	年1,200件	年1,150件	年1,200件
	自動車ローン新規実行額	4億1,000万円	5億2,853万円	4億4,000万円
	自動車共済新規契約数	年1,400件	年1,247件	年1,400件
	住宅ローン事前審査数	年220件	年245件	年240件
	住宅ローン利用者へのプラスワン訪問活動数	年150件	年160件	年170件
	定期貯金と投資信託のセット商品の販売	継続販売	継続販売(契約数78件)	継続販売(契約数90件)
	iDeCo申込数	年50件	年40件	年50件
	資産形成型商品(投資信託等)残高・口座数	8億円 500口座	5億1,563万円 648口座	7億円 850口座
	相続対応強化に向けた相続相談員研修の参加者数	年6人	年7人	年6人
次世代に向けたアンバンマン交通安全教室の開催	次世代に向けたアンバンマン交通安全教室の開催	年1回	年1回	年1回
	次世代に向けたファミリング(家族の輪)教室の開催(※)	年2回	年2回	年2回

※ファミリング教室とは、子育て等に関する勉強会のことです

2. 利便性の向上に向けた窓口のDX化と相続等相談機能の強化

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
利便性の向上と窓口処理の迅速化に向けた「営業店システム」の導入	全支所への営業店システムの導入	導入	設備導入	次期稼働(伝票レス等)準備
営業店システム導入とあわせた相続等の相談機能の強化	相続セミナーや資産形成セミナーの開催	年1回	年1回	年1回
	相続資産のマネーアドバイス活動の相談数	年250件	年273件	年300件
	相続相談予約窓口の設置	継続設置	継続設置	継続設置

3. 金融仲介機能の発揮に向けた専門性の強化

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
農業関連の資金需要への対応強化	農業関連資金新規実行額	2億5,000万円	3億2,644万円	3億円
	営農指導員と融資相談員の担い手訪問数	年間延べ600件	年間延べ605件	年間延べ600件
	農業経営コンサル実施数	年4件	年4件	年4件
専門性の高い相談機能の発揮に向けた人材育成	人材育成に向けた研修会の開催	相続 年5回 年金 年5回 融資 年4回 資産形成 年5回	相続 年3回 年金 年5回 融資 年5回 資産形成 年7回	相続 年3回 年金 年5回 融資 年5回 資産形成 年5回
	年金新規振込数	年800件	年808件	年800件
	農業者賠償責任共済「ファーマスト」の法人契約数	年10件	年11件	年13件
組合員の賠償事故や傷害事故等への備えの強化	標準傷害保険「JA安心倶楽部」の新規契約数	年250件	年257件	年100件

4. 組合員メリットの拡充と利用者組織の魅力向上

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
組合員の利用メリットの拡大	組合員加入特典(ポイント基準等)の設定	継続	加入特典(商品券等)の設定	継続
	組合員金利優遇商品の発売	継続	合併30周年記念貯金の発売	金利優遇商品の継続発売
JAこうか元気倶楽部活動の魅力向上	総合事業を活かした元気倶楽部活動の充実	継続	元気倶楽部定期貯金の充実	元気倶楽部だよりの発行等
	地区別の健康づくりや交通安全活動の実施	各地区2回	各地区2回	各地区2回

5. 環境変化に対応した生活関連サービスの提供

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
葬儀形態の変化に対応した葬祭サービスの提供	小規模葬に対応したJAホールプランの利用数	年115件	年120件	年120件
	低価な寺院葬・親族葬プランの新設	継続	継続	継続
空き家・空き地管理とリフォームサービスの取り組み	空き家・空き地の巡回管理サービス実施数	年35件	年35件	年40件
	空き家仲介や関連会社と連携したリフォームサービスの実施	リフォームサービス年4件	リフォームサービス年5件	リフォームサービス年3件

Ⅲ. 元気なJAづくり

1. 接点活動の充実による組合員のメンバーシップ強化

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
JAくらしの活動(本所活動・地区ふれあい委員会活動)の充実	地区別くらしの活動の実施	6地区実施	6地区実施	6地区実施
	食農教育活動の実施	農業体験2回 料理教室1回	農業体験4回 料理教室1回	農業体験4回 料理教室1回
	地区だよりの発行	年4回	年4回	年4回
	JA健康寿命100歳プロジェクト(健康教室・ウォーキング)の実施	年7回	年7回	年6回
	JAくらしの活動とJAこうか女性部活動の連携	年5回	年6回	年6回
組合員との接点活動を通じた情報共有の促進	情報提供カードの活用による訪問活動の実施	継続	継続	訪問活動の見直し
	総代等に向けた研修・情報提供活動の実施	実施	実施	実施
	新規加入組合員や准組合員を中心とした懇談会活動の実施	実施	実施(2回)	実施(2回)

2. JAファンの拡大

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
SNSやメディアを活用したJAの情報発信の強化	LINE会員累計登録者数	3,000人	3,300人	4,500人
	広報紙「こうか」のLINE配信	配信開始	検討	配信開始
	新たなコミュニティ誌の製作・発信	継続	継続配信	継続配信
	情報番組「農のすめ」の製作	年4回	年4回	年4回
	窓口用PR動画の製作	製作・発信	製作・発信	製作・発信
甲賀のゆめ丸ポイント制度の魅力向上	甲賀のゆめ丸ポイント会員数	29,000人	29,268人	30,000人
	組織活動参加者や組合員向け特典の設定	継続	組合員加入特典等の継続	組織活動参加ポイント等の設定
	組合員新規加入者数	年600人	年743人	年600人

3. 環境に配慮した取り組みの推進

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
タブレット端末の導入によるペーパーレス化の促進	Wi-Fi環境の整備と紙媒体の削減	紙媒体30%削減	ペーパーレス会議の導入	紙媒体20%削減
施設や公用車のCO ₂ 削減対応	公用車等の電気自動車への更新	年1台	1台更新	年1台
	省エネ設備(LED等)への更新	継続	更新	継続

4. 健全で強固な経営基盤の確立

取り組み事項	評価指標	令和6年度計画	令和6年度実績	令和7年度計画
デジタル技術等を活用した事業改革の促進	DX化の促進(資材予約申込書等のOCR・RPA化)(※)	検証	導入(資材予約申込書)	申込や請求書のWeb化
子会社・関連会社との事業連携の強化	子会社・関連会社代表役員会等の開催	年4回	年2回	年4回
人材育成と人権意識の高揚の取り組み	管理監督職・中堅職研修の実施	実施	実施	実施
	初級職研修「かふか塾」の実施	実施	実施	実施
	部署別人権研修の実施	長時間研修2回 短時間研修12回	長時間研修2回 短時間研修12回	長時間研修2回 短時間研修12回
	働きやすい職場づくり研修の実施	年4回	年4回	年4回
	メンタルヘルス(セルフケア・ラインケア)研修の実施	年1回	年1回	年1回
コンプライアンス意識の向上に向けた職場内研修の継続	職場内メンタルヘルス通信の発行	年12回	年12回	年12回
	部署別コンプライアンス研修の実施	年4回	年4回	年4回
計画経営の徹底による自己資本の充実	収支シミュレーションによる計画経営と進捗管理の徹底	シミュレーション更新	シミュレーション更新	シミュレーション更新

※ OCRは光学式文字読取機器、RPAは手入力等の作業を自動化することです

総合財務計画

第48事業年度（令和8年3月31日現在）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 信用事業資産	184,680,000	1. 信用事業負債	184,000,000
(1) 現金	900,000	(1) 貯金	183,500,000
(2) 預金	134,000,000	(2) その他の信用事業負債	500,000
(3) 有価証券	23,000,000	2. 共済事業負債	955,000
(4) 貸出金	26,500,000	(1) 共済資金	600,000
(5) その他の信用事業資産	282,000	(2) その他の共済事業負債	355,000
(6) 貸倒引当金	△ 2,000	3. 経済事業負債	425,000
2. 共済事業資産	10,000	(1) 経済事業未払金	250,000
3. 経済事業資産	1,620,000	(2) 経済受託債務	5,000
(1) 経済事業未収金	600,000	(3) その他の経済事業負債	170,000
(2) 経済受託債権	50,000	4. 雑負債	600,000
(3) 棚卸資産	870,000	5. 諸引当金	1,132,720
(4) その他の経済事業資産	100,000	負債の部合計	187,112,720
4. 雑資産	335,000	1. 組員資本	9,987,280
5. 固定資産	3,300,000	(1) 出資金	2,623,000
6. 外部出資	6,844,000	(2) 資本準備金	112,280
7. 繰延税金資産	311,000	(3) 利益剰余金	7,297,000
資産の部合計	197,100,000	(4) 処分未済持分	△ 45,000
		2. 評価換算差額等	—
		純資産の部合計	9,987,280
		負債及び純資産の部合計	197,100,000

総合損益計画

第48事業年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
事業総利益	2,931,800	その他事業収益	3,100
事業収益	6,448,120	その他事業費用	1,460
事業費用	3,516,320	その他事業総利益	1,640
信用事業収益	1,453,950	指導事業収入	41,360
信用事業費用	319,860	指導事業支出	58,150
信用事業総利益	1,134,090	指導事業収支差額	△ 16,790
共済事業収益	812,780	事業管理費	2,880,800
共済事業費用	53,560	人件費	1,841,860
共済事業総利益	759,220	業務費	507,040
購買事業収益	1,319,920	諸税負担金	99,410
購買事業費用	1,049,290	施設費	411,980
購買事業総利益	270,630	その他事業管理費	20,510
販売事業収益	1,942,800	事業利益	51,000
販売事業費用	1,604,440	事業外収益	141,700
販売事業総利益	338,360	事業外費用	23,000
保管事業収益	3,750	経常利益	169,700
保管事業費用	3,610	特別利益	609,000
保管事業総利益	140	特別損失	706,700
加工事業収益	121,260	税引前当期利益	72,000
加工事業費用	103,130	法人税等	20,000
加工事業総利益	18,130	当期剰余金	52,000
利用事業収益	652,940	前期繰越剰余金	158,860
利用事業費用	260,480	当期末処分剰余金	210,860
利用事業総利益	392,460		
宅地等供給事業収益	96,260		
宅地等供給事業費用	62,340		
宅地等供給事業総利益	33,920		

事業量取扱高計画

第48事業年度

（単位：千円）

種 類	金 額
受託販売品販売高	1,508,800
麦・豆・雑穀	118,000
野菜類	508,400
茶	208,600
花卉類	4,000
畜産物	669,000
買取販売品販売高	1,819,600
米	1,549,000
野菜類	238,100
その他農畜産物	31,700
花卉類	800
購買品供給高	1,429,000
生産資材	839,400
生活物資	589,600
貯金	183,500,000
貸出金	26,500,000
預金	134,000,000
有価証券	23,000,000
長期共済新契約高	20,000,000
長期共済保有高	379,000,000
短期共済受入掛金	965,000
葬祭利用高	289,400
宅地等供給事業収益	96,260

管内の身近な
ニュースを
ご紹介♪

こうかニュース

ほかにも、JA こうかからの
お知らせやニュースを
ホームページで公開しているよ♪
2次元コードを読み取って CHECK!



各ニュースに、持続可能でよりよい世界を目指す国際社会共通の目標「SDGs (Sustainable Development Goals)」に該当するロゴを表示しています。
JAこうかや管内のニュースを通じてSDGsについて考えてみましょう!



国スポ応援デザインの『うしかい田んぼアート』 JA職員が地域と協働で田植え

甲賀市のうしかい田んぼアート実行委員会は6月8日、水口町牛飼のほ場で『うしかい田んぼアート』田植えイベントを開催しました。地元住民や学生、市・JA職員、他府県からの参加者など約300名が参加し、約30aの田んぼに色とりどりの稲苗を手植えました。このイベントは2015年から始まり、今年で10回目。信楽高原鐵道 (SKR) への応援と地域活性化を目的としています。今年の田んぼアートは『わたSHIGA輝く国スポ・障スポ』のマスコット『チャッフィー』で、今回、同大会を盛り上げるために採用されました。

田植え作業では、カラフルな苗を慎重に確認しながら、ピンとテープで区切られたほ場に丁寧に手植えました。参加者からは「米作りの大変さや農家への感謝を実感した」との声もありました。田んぼアートの見ごろは7月上旬です。ぜひSKRからもご覧ください♪



田んぼアートの植え付けをするJA職員



『チャッフィー』デザインの田んぼアート



『忍美蕃茄』で甲賀をPR 土山SAでふるまいイベント開催

土山ハイウェイサービス(株)と当JAは5月25日、土山サービスエリアで『ふるまい忍美蕃茄1000忍nin』を開催し、当JAのブランド野菜『忍美蕃茄』と地元産ミニトマトを先着1,000名に振る舞いました。これは、地元農家の応援と甲賀産農産物の魅力を広く発信する取り組みです。

『忍美蕃茄』は赤熟果を産地直送する大玉トマトで、来訪者からは「とっても甘くて美味しい」「特徴を聞きながら食べるのが面白い」と好評でした。売店や特設ブースでは販売も行い、限定ランチメニューも登場して会場はにぎわいました。当JA職員の飯田隼也さんは「甲賀のトマトをきっかけに、旅先として甲賀市を選んでもらえたらうれしい」と話しました。



試食のトマトを頬張る来訪者



春祭りのごちそう『宇川ずし』 伝統の継承へ向け試食会

甲賀市水口町宇川の山中修平さんが地域に声かけをして5月24日、宇川会議所で『宇川ずし試食体験会』を開催しました。『宇川ずし』とは水口町宇川の天満宮の春祭りで振る舞われる押しずしで、『水口かんぴょう』や椎茸、タケノコ、ブリなどが使われます。

これは郷土料理の魅力を伝え、継承への支援を呼びかける目的で行われ、岩永裕貴甲賀市長や当JAの津田納常務ら21名が参加しました。

『水口かんぴょう』については、「生産量が減る中、当JAを中心に盛り上げていくことが大切」との意見に、津田常務が「GI登録により需要が高まり、生産拡大と若手継承への支援を進めています」と話しました。



宇川ずしの説明をする山中修平さん

今月の営農情報



気温が高くなるので熱中症には十分に気を付けよう！水分補給も忘れずに！

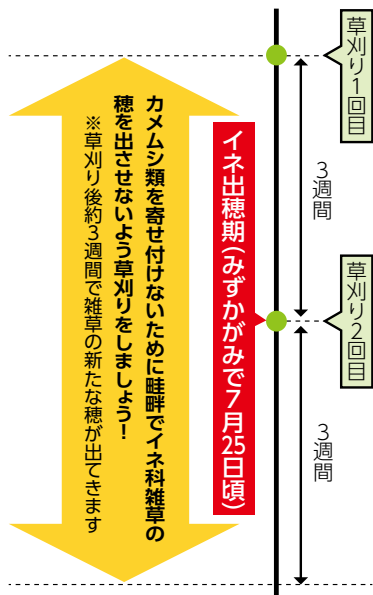


畦畔の草刈りと水管理



■カメムシに要注意！

カメムシによる被害が懸念される時期となります。カメムシの加害により斑点米が発生し、品質が低下する可能性があります。薬剤防除と雑草管理を組み合わせることで防除効果を高めましょう。特に『みずかがみ』は、ほかの早生品種より出穂が早く、カメムシなどの被害を受けやすいので注意しましょう。



右の図のように出穂3週間前と出穂期の2回連続で畦畔の草刈りを行い、カメムシを防除しましょう。近年、イネカメムシの生息域が広がっています。(写真参照)

イネカメムシは他の斑点米カメムシと異なり、出穂期から登熟初期に稲を加害し、不稔を生じさせ、減収の

ぎゅっと巻いたおいしさ！キャベツに挑戦しよう

キャベツは、生でも煮てもおいしい万能野菜。虫対策さえしっかりすれば、家庭菜園でも育てやすい人気の野菜です。

今育てたい！

旬のタネ・苗ガイド

おうちde地元野菜

花野果市水口店 オススメ種子

☑ あまいキャベツ (トーホク)

- ・寒さに当たると甘くなり、食味が良い品種。割れるのも遅く畑にも置いておくことが可能です



☑ はる なみ 春波 (タキイ種苗)

- ・栽培のしやすい春キャベツ。肉質は柔らかくジューシーで食味の良い品種です



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
あまいキャベツ	●	▲	▲	▲	■	■	■
春波	●	▲	▲	▲	■	■	■

※ポット育苗での表です(育苗の目安は、35日程度・本葉5〜6枚で植付) ● 種まき ▲ 植付 ■ 収穫

- ・秋から冬に向かって栽培するので、品種選び・種まき時期はよく考えて栽培しましょう
- ・日当たり・風通しの良い場所を選び、高畝にしましょう
- ・8月〜10月は害虫が多く発生するので、防虫ネットを設置し害虫の侵入を避けるほうが良いです

種子は花野果市水口店でお買い求めいただけます！

JA園芸相談員に栽培の相談をしながらお買いものできるので安心♪



園芸特産販売課 上田 健司

花野果市・ここぴあの出荷者募集中!!

新規出荷者説明会 ※ご予約不要

●7月16日(水) 14:00〜

【場所】花野果市水口店 多目的ルーム

●8月6日(水) 14:00〜

【場所】ここぴあ 研修室

お問い合わせ 花野果市水口店(☎0748-62-0711) ここぴあ(☎0748-72-5552)

ケット製水分計点検のお知らせ

○対象機種…穀類水分計（ケット製）
※点検料 税込1,100円/1台の
ほか、修理が必要な場合は別途費
用が発生します

○お申込み方法…7月23日（水）までに最寄りのJ
A宮農経済センターまで水分計をお持ちください
【お問い合わせ】J-A-こうか各営農経済センター



■水管理について

近年、稲の登熟期に高温となることが多く、水分不足によって乳白粒の発生や籾の充実不足が多発する傾向にあります。また、多くの品種が8月中に出穂期を迎えます。品質向上とカドミウム吸収抑制のため、出穂前後各3週間は湛水管理をしましょう。

長期予報では、今年も高温が予想されていますので、注意が必要です。

イネカメムシ



出典：農文協



要因となります。『みずかがみ』など、周囲の水稻より出穂が早い場合は、被害が集中する可能性があります。また、発見した場合には防除時期を早めて出穂期に1回追加防除を実施いただくようお願いいたします。

なお、環境ごだわりにお取り組みの生産者さまは、農薬成分数の増加にご注意ください。また、特別栽培米にお取り組みの場合、追加防除は特別栽培米ガイドラインから外れてしまいますので、ご注意ください。

茶

7月の茶園管理



信楽宮農経済センター
谷永 直毅

■土壌改良

茶樹の健全な生育を目的に、土壌の酸度矯正や不足成分の補充を行うことが重要です。一般的には二番茶摘採後から秋肥の散布前に行います。

茶樹の生育に最も適した土壌pHは4.0～5.0前後ですが、pH3.5以下の強酸性土壌では、養分吸収を担う根の生育に悪影響を及ぼし、肥料の吸収にも影響を与えます。土壌改良資材の散布を行う前には土壌診断を行い、ほ場のpHを確認して土壌の改善に努めましょう。

土壌診断については、最寄りの営農経済センターにお問い合わせください。

■病害虫防除

二番茶摘採後の茶園は、一年で最も病害虫が発生しやすい時期です。

カンザワハダニ、チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイの基幹防除の適期は7月下旬～8月上旬です。また、炭疽病の発病にも注意しましょう。気象条件により状況は変化するため、茶園をよく観察して適期の防除に努めましょう。

また、8月上旬～中旬にかけて、クワシロカイガラムシ（第2世代幼虫）の防除適期を迎えます。ふ化状況をしっかり確認し、防除してください。

なお、農薬を使用する前にはラベルの表示をよく読み、使用基準を遵守してください。風が強い日など、他の農産物に飛散する恐れのある日は散布を避けるなど細心の注意を払いましょう。

外来植物の駆除にご協力ください

繁殖力が強く、在来植物の生育場所を奪ってしまいます。もしご自宅や田畑などに咲いていたら、**根から抜き取って燃えるゴミとして処分してください。**



『オオキンケイギク』
（特定外来生物※）

北米原産の多年草で5～7月にかけて黄色いコスモスに似た花を咲かせます。特徴は、細長いへら状の葉で、キバナコスモスとは異なります。



『アメリカオニアザミ』
（生態系被害防止外来種※）

ヨーロッパ原産の植物で在来種のアザミよりはるかに大きな花を7～10月に咲かせます。葉のふちだけでなく全体に固く鋭いトゲがあり、手に刺さるととても痛いです。トゲに気をつけて駆除をお願いします。ゴミ袋に入れる際も、回収時に怪我をしないよう、新聞紙で包むなどの対応をお願いします。

※環境省指定

イキイキ

あぐり
さん

みんなの広場



土山町鮎河

おおや
大家

あきら
晃さん



農業にスタンドに消防、
地域の頼れるヒーローだね!

私は兼業農家であり、鮎河でガソリンスタンドも経営しています。若い頃から家族とともに農業に携わってきており、現在は水稻を2ha栽培しています。今の時期は主に水管理や畦の草刈りを行っており、日々の作業に精を出しています。自然を相手にする農業では、気候の変化や獣害、生育状況などにも気を配りながら、無事に収穫できる日を楽しみにしています。

また、集落営農組合『すこいええのう鮎河』にも参加しており、さまざまな年代の仲間たちと切磋琢磨しながら、オペレーターとして作業に励んでいます。こうした仲間との関わりが、農業をより楽しく、やりがいのあるものにしてきています。

ガソリンスタンドは地域の皆さんの『くつろぎの場』にもなっており、農業についての相談を受けることもあります。地域とのつながりを大切にしながら、農業と生活の両面でお役に立てるよう心がけています。さらに、甲賀市消防団では現在団長を務めており、防災や地域の安全にも力を注いでいます。

今後も、さまざまな活動を通して地域の皆さんに信頼され、地域を守っていくことが私の楽しみです。目標です。

信楽町牧

きたむら
北村

みか
美香さん(46歳)

キラリ
さん



美味しい笑顔、これからも
た〜くさん咲きますように!

私は、夫とともに信楽町で炭火焼肉曼陀の女将をしております。また、4人の子どもに恵まれた母親でもあり、忙しい毎日ですが、家族とともに楽しく過ごしています。

信楽町は焼き物で有名な観光の町ということもあり、遠方からお越しいただくお客さまに、地元の魅力を少しでも感じていただけるよう、地元で栽培されたこだわりのお米や野菜を近江牛とともに提供することに日々勤しんでいます。「おいしかった!」と笑顔で言っていただけのこと、何よりの励みになっています。

「コロナ禍では厳しいことも多くありましたが、キッチンカーやSNSを通じて多くの方々や交流できた貴重な時期でもありました。今後そのご縁を大切にしながら、さらに交流の輪を広げていきたいと思っています。

「人生は今が旬!」をモットーに、戻れない過去を悔やまず、まだ来ない未来に不安を抱くよりも、与えられた命に感謝し、今を精一杯生きることが大切になっています。子どもたちの健やかな成長にも、感謝の気持ちでいっぱいです。

今月の
JA職員

貴生川支所 窓口係



支所にお越しの際は
ぜひ声を掛けてくだ
さると嬉しいですよ

たけした
竹下
み
美和

皆さま、こんにちは! 貴生川支所で信用窓口の担当として業務に勤しんでおります、竹下美和です。

私は入組してから、渉外係として3年間、窓口係として9年間勤めてきました。今年度で窓口係として10年目の節目となりますが、入組当時と変わらず心掛けていることは「人を笑顔にすること」です。お客様はもちろんですが、職場の同僚も笑顔にし、結果的に職場の活性化につながっていると感じます。笑顔を通じて私自身のファン、そしてJAのファンをどんどん増やしていきたいです!

最近では、心身の健康のために温泉とサウナに入ること、また、韓流ドラマの鑑賞にハマっています。そしていつかは、世界一周旅行をして、さまざまな文化や景色に触れてみたいです。

心ひとつに

JAこうか女性部

輪和話



フレッシュミズが梅干し作りや特産のお茶と 地元野菜を使った料理に挑戦

JAこうか女性部フレッシュミズは、6月14日に甲賀市水口町にあるサントピア水口勤労青少年ホームで、梅干し作りと地産地消料理教室を開き6名が参加しました。この教室は、昨年の梅干し作りに参加したメンバーから「子どもたちに手作りの良さや地元の農産物を伝えたい」との声が上がり、開催したものです。

講師に女性部部長で家の光講師でもある上田和子さんを迎え、まずは梅干し作りに挑戦しました。参加者らは1人2kgの梅を使ってヘタ取りと塩漬けを体験し、持ち帰った後の工程を講師から教わりました。

料理教室では、地元の食材を使った「トマトとホウレンソウのキッシュ」や「茶がんも」「茶葉の白和え」、「鶏むね肉とマメのサラダ」の4品を調理。

参加者からは「梅干しの完成が楽しみ。毎年習いたい」「茶葉の料理を家でも作りたい」と好評でした。



梅干し作りに挑戦する参加者



地産地消料理する参加者

初夏の自然と歴史を楽しむ琵琶湖疏水ウォーキングを開催 JAこうか女性部『サンシャイン倶楽部』が 京都から滋賀を歩く

JAこうか女性部の倶楽部活動『サンシャイン倶楽部』は6月16日、今年度第1回目（全4回）となる倶楽部活動を実施し、80名が参加しました。

当日は梅雨晴れの下、JR山科駅からウォーキングをスタート。毘沙門堂を訪れて文化財や青紅葉を楽しみながら、その後、山科疏水のせせらぎや涼しい風を感じながら、小関峠を越えてJR大津駅まで、約10kmのコースを歩きました。

参加者は「峠は良い運動になった。暑い日だったが山の中や木陰が多く気持ちよかった」「二人で参加したが、友達ができた」と話しました。

女性部の事務局担当者は、「こまめに水分補給や休憩を取り、全員無事に楽しめて良かった。今後も健康づくり活動に力を入れていきたい」と話しています。



山科疏水沿いを歩く参加者ら



お問い合わせ

JAこうか 暮らしの活動課

☎0748-62-0582

【受付】平日8:30~17:00

初盆のご案内

やすらぎセンターでは初盆の祭壇の設置から回収、生花や盛籠、供養品のご注文を承っております。

「初盆って何を準備したらいいのだろう?」「生花や盛籠を備えたい」「供養品を何にしようかな?」とお考えの方は、やすらぎセンターまでご相談ください!

祭壇



生花



盛籠



お問い合わせ

JAこうか やすらぎセンター

☎ 0748-63-7300 FAX 0748-65-3060

JAカード限定! 令和7年8月・9月は 花野果市各店・ここぴあの ご利用が **10%割引!!**

いつもおトクな
**JAカード
特典!**

JA直売所のご利用は
ご請求時 **5%割引**

期間限定キャンペーン

令和7年8月・9月は直売所で
JAカードをご利用いただくと
追加で ご請求時 **5%割引**

対象期間 令和7年8月1日(金)～9月30日(火)

割引方法 直売所でのJAカード利用金額について
請求時に割引

※記載の情報は令和7年4月時点の内容です。特典については予告なく終了や内容の変更を行う場合がございます。※JAビジネスカード、JAコーポレートカード、JCBブランドのJAカードは本特典の対象外です。※JAカードでのお支払いが対象です。甲賀のゆめ丸ポイントや電子マネー、コード決済などのお支払いは、JAカードを登録されている場合でも本特典は適用されません

**まだJAカードをお持ちでない方は、
お近くのJA支所窓口で今すぐご入会を!**

※他JA直売所でも同等のサービスを受けられますが、一部対象外の店舗があります

無料税金相談会のご案内

税理士による無料の相談会です。
相続や贈与に関すること、税金対策など
お気軽にご利用ください!

開催日

令和7年

7月23日(水)

8月6日(水)



時間

午前10時～午後3時

会場

JAこうか本所 3階研修室

※申告書の作成などについては別途費用が発生する場合があります

※予約制となっていますので、ご希望の日時を開催前日までにご予約ください。受付順に時間調整いたします

※その他税金に限らず、相続に関する相談も対応していますので、お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ・ご予約

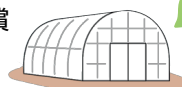
JAこうか 総務課(資産相談)

☎0748-62-2182

災害への備えには 園芸施設共済がおすすめ

●ハウスの再建築価額まで補償!

※付保割合追加特約を付加して補償割合を100%にした場合



●損害額1万円からお支払い!

※小損害不填補1万円特約を付加した場合

●収入保険とセット加入のすすめ!

※施設本体を園芸施設共済、農作物の販売収入を収入保険で補償いたします。収入保険の加入は青色申告をされている方に限ります

**県内の施設園芸農家の方
8割以上が加入しています。**

詳しい補償内容やパンフレットのご希望はNOSAIまでお問い合わせください。

お問い合わせ



NOSAI 滋賀

東部支所

☎0120-739-031

甲賀出張所

☎0120-863-031

「ご存じですか?!」

忍×忍 忍びの里定期貯金の募集期間中に
令和7年7月7日を迎えます。トリプルセブンに因んで

三つの苺び(三つの特典)付きの定期貯金を
皆さまへお届けします!



JAこうか
オリジナルキャラクター
甲賀の
ゆめ丸

忍びの里定期貯金

期間
5年
(単利型)

年

0.70%

(税引後
年0.557%)

期間
1年
(単利型)

年

0.60%

(税引後
年0.478%)

募集期間 令和7年6月9日(月)~令和7年9月30日(火)

組合員(新たにご加入いただける方を含む)およびご家族の方で、
個人の方が新たなご資金で定期貯金を50万円以上(期間5年・1年)
お預け入れていただくと、右記の**特別金利**でお預かりします!

お住まい又は勤務先が甲賀市・湖南市の方なら1口5,000円以上出資することで
組合員になることができます! ※組合員加入には当組合の審査が必要です。

特典①

組合員ご本人限定!

6月~7月の間に、新たなご資金で定期貯金を
100万円以上お預け入れいただいた方は、
100万円ごとに1口の抽選権を付与いたします。

抽選で「千葉県 市川のなし
(3kg)」が合計100名様に
当たります!!



※写真はイメージです。

※8月初旬に抽選を行い、当選された方に引換券をお渡しすることで当選発表に替えていただきます。
※景品はJAこうか「花野果市 水口店」の店頭にてお渡しいたします。
※引換券をお持ちください。
※中途解約された場合、当選は無効となる場合がございます。

特典②

組合員ご本人限定!

期間中、新たなご資金で定期貯金を
100万円以上お預け入れいただいた方は、
100万円ごとに1口の抽選権を付与いたします。

抽選で「コシヒカリ新米(各2kg)」が
合計100名様に当たります!!
(JAこうか管内とJAいがふるさと管内で
生産されたお米の食べくらべセット)



※写真はイメージです。

※募集期間終了後に抽選を行い、当選された方に引換券をお渡しすることで当選発表に替えていただきます。
※景品はJAこうか「定期貯金 契約支所」の店頭にてお渡しいたします。引換券をお持ちください。
※中途解約された場合、当選は無効となる場合がございます。

100万円以上お預け入れの方は
どちらの抽選も対象となります

※お取扱いは個人の方のみとさせていただきます。
※特別金利の適用は初回満期日までとし、満期日以後は継続日における店頭金利を適用いたします。
※期限前解約をされる場合は、当JA所定の中途解約利率を適用いたします。
※お利息に20.315% (国税15.315%・地方税5%) の分離課税がかかります。

※本商品は、金利情勢等の変化により、期間中であっても金利を変更または
取扱いを中止する場合があります。
※店頭に説明書をご用意しています。
※金利は令和7年6月9日現在

募集総額が100億円に達した場合は
取り扱いを終了いたします

さらに

JAバンク滋賀
家計応援キャンペーン

応募期限
令和7年9月30日(火)まで

新たに定期貯金を100万円以上お預け入れいただき、
ご応募いただくと、抽選で豪華賞品(4~5千円相当)が
当たります!

※店頭でのお預け入れに限りです。
※応募は、現金または振込によりご入金いただいた新規のご資金により、定期貯金を新たに100万円以上お預け入れいただいた個人のお客様に限りです。店頭窓口の「応募用紙」に必要事項をご記入ください。
※預入金額100万円につき、1口の抽選権を付与します。定期貯金は、預入期間が1年以上とし、中途解約は原則できません。やむを得ず、抽選日の令和7年10月20日(月)までに中途解約される場合は、抽選権を失効いたします。
※当選した賞品は、他の一時所得と合算して50万円を超える場合、課税対象となり確定申告が必要です。詳細は税理士等にご確認ください。

A賞 おこめギフト券(10枚)



県内JA全体で2,000名様に
プレゼント! ※写真はイメージです。

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。なお、賞品の発送時期は令和7年11月以降を予定しております。
※おこめギフト券は1枚につき440円相当のお米と引換できます。賞品および記載内容については、予告なく変更となる場合がございます。

B賞 選べるグルメカタログギフト



県内JA全体で1,000名様に
プレゼント! ※写真はイメージです。

特典③については
忍×忍 忍びの里定期貯金
以外のお預け入れでも
対象です

くわしくはJA窓口、または渉外担当者におたずねください。

研修会で、ある講師が「差別は意識して見よう」と話されたことをきっかけに、フランス文学の作家であるサン＝テグジュペリの『星の王子さま』に登場する「一番大切なことは目に見えない」という一節を思い出しました。

『差別』も『大切なこと』も、どちらも私たちの目には見えにくい存在です。ただし、その見えにくさには違いがあります。『差別』は、こちらが目をこらして見ようとしなければ気づけないことが多く、意識しなければ見過ごしてしまいます。一方で『大切なこと』は、そもそも形を持たず、数字や言葉では捉えきれないものです。けれども、どちらも見えにくいからといって軽んじてよいものではありません。

私たちは日々、売上や成果など目に見える指標で判断しがちですが、その裏には積み重ねられた努力や信頼関係、失敗と向き合いながら続けてきた地道な工夫があることを忘れてはいけません。数字には表れない、そうした小さな営みこそ、職場や組織の土台を支えているのだと思います。

また、心の健康問題で仕事を休む人が増え、セルフケアやストレスチェックなどの制度導入が進んでいます。必要な取り組みですが、制度だけでは表面的で、本当に求められるのは安心して声を上げられる風通しのよい風土づくりです。制度の導入だけでなく、周囲を取り巻く見えない空気にも目を向けることが問われているのではないのでしょうか。

人権の問題も目に見えて気づくことのできる差別だけでなく、沈黙のうちに誰かを排除してしまうような空気や、アンコンシャスバイアスといった無意識の思い込みによる線引きが、人を深く傷つけることもあります。

だからこそ、私たちは『見えない痛み』や『声にならない声』にも気づこうとする姿勢を持ち続ける必要があります。

『星の王子さま』の終盤、王子はたくさんのバラを見たあとで、自分の星に咲いていた一輪のバラの本当の価値に気づきます。それは、自分が時間をかけ、心を込めて世話をし、向き合ってきたからこそ、大切な存在だったのです。そして王子は、「一番大切なことは目に見えない」ことを理解し、そのバラのもとへ帰る決意をします。目に見えないものだけにとらわれず、その奥にある思いや関係性に心を寄せていくこと。そんな視点を日々の中で大切にしていけたらと思います。

理事会だより

令和7年5月30日(金)に開催された主な審議内容は次の通りで、全議案が原案通り可決・決定されました。

提出議案

- ①令和6年度決算の承認について
- ②第47回通常総代会に係る書面議決権の行使期限及び記載留意事項について
議決権行使書の行使期限を令和7年6月20日(金)の午後3時までとし、各支所のみで受付とする
- ③株式会社JAゆうハートの令和7年度事業計画について
- ④株式会社JAオートパルこうかの令和7年度事業計画について
- ⑤令和6年度決算期リスク管理債権等処理方針について
- ⑥令和7年度JAバンク経営戦略シートについて

JAこうか5月末の主な事業量

貯金高	1,737億 550万円
貸出金高	280億1,618万円
長期共済保有高	3,918億7,163万円
組合員数	17,354人
(正組合員)	5,496人
(准組合員)	11,858人

報告事項

- ①令和7年産米買取単価の最低保証について
- ②令和7年4月末事業実績について
- ③令和6年度年間内部監査業務活動報告について
- ④令和7年度第1回内部監査の結果について
- ⑤令和6年度第2回地区別運営委員会グループワークの集約について
- ⑥第47回通常総代会の決議について
- ⑦広域育苗センター再編整備(解体工事)に係る入札結果について
- ⑧令和7年3月末員外利用状況について
- ⑨余裕金運用等に係るリスク分析結果について
- ⑩JAこうか信用事業手数料徴収基準の一部変更および新設について
- ⑪令和7年4月末有価証券運用状況について
- ⑫令和7年度荒茶共同販売会の進捗状況について

議事の経過などの詳細につきましては、各支所に備え付けの理事会議事録を閲覧ください。



あなたの運勢

8月

★ モナ・カサンドラ 監修 ★



おひつじ座
3/21～4/19

【全体運】これまでとは違う状況に戸惑うこともありそうですが運勢は良好。一つ一つ進めていきましょう。家族を大切に

【健康運】トイレは小まめに。日焼け対策に力を入れて



おうし座
4/20～5/20

【全体運】思い通りにならなくても八つ当たりは禁物。運勢は下旬から回復。丁寧な会話を心掛けて。友人との外出にツキ

【健康運】頑張り過ぎに気を付けて。おなかに優しい食べ物に吉



ふたご座
5/21～6/21

【全体運】変化はあなたの味方です。好奇心を発揮して、あれこれ試してみましょう。失敗も成功の母となってくれます

【健康運】スポーツや散歩を楽しんで。体を動かすと快適



かに座
6/22～7/22

【全体運】運勢は穏やか。美味しい物を食べに行きましょう。大人数での食事も◎。外出は近場がオススメ。体験教室が吉

【健康運】うっかりのけがに気を付けて。交通ルールを厳守



しし座
7/23～8/22

【全体運】とても勢いがあり大きく進展。協力してくれる人も出てきて気持ちも温かに。目標を絞り込み自信を持って進めて

【健康運】体調に合う食材や良い健康法が見つかる予感



おとめ座
8/23～9/22

【全体運】騒がしかった状況が次第に収まっていきます。判断に迷ったら成り行きを見守って◎。下旬からは積極的に動いて

【健康運】喉の痛みに注意。嗜好(しこう)品はほどほどに



てんびん座
9/23～10/23

【全体運】人との触れ合いが心に大きな奇跡をもたらします。けんかは着地点を考えて冷静に対応を。バランスを大切に

【健康運】熱中症や急な発熱に気を付けて。外出には帽子を



さそり座
10/24～11/22

【全体運】気になることが多そうですが力になってくれる人がいます。1人で考え過ぎないように。情報は出どころを確認して

【健康運】水分の取り過ぎに注意。睡眠はたっぷり取って



いて座
11/23～12/21

【全体運】好調運。問題は解決に向かいます。深追いはせずその場の流れを重視して動きましょう。先人の知恵に学んで

【健康運】肩や首のストレッチを念入りに。血行促進を



やぎ座
12/22～1/19

【全体運】厳しい状況です。今すぐ結論を出すのは避けて反省点、改善点探しを。下旬には状況が好転。探し物が見つかりそう

【健康運】関節痛や打ち身はしっかりケアを。車は安全運転で



みずがめ座
1/20～2/18

【全体運】運勢は活気があります。ピンチだと思った時がチャンスで良い方向転換ができます。しっかり状況を見極めて

【健康運】体力アップの好機。スポーツも上達の予感



うお座
2/19～3/20

【全体運】タイミングが合わず二度手間になることが。ただ遠回りは悪くありません。普段の景色を別の方向から楽しんで

【健康運】お尻周りは温かく。新陳代謝を促進して



読者からの おたより

『こうかニュース』のコーナーでユウガオの定植作業の様子を読ませていただきました。水口かんぴょうは有名だし、私も大好きです。歴史が深く、昔ながらの天日干しによる製法が受け継がれていると知り感動しました。大切にいただきます。

(甲賀町 片岡さん)

水口かんぴょうは約400年の歴史があり、江戸時代から名産地として親しまれてきました。昔ながらの味や製法が今も大切に受け継がれているのは本当に素晴らしいことです。これからも当JAは伝統を守りながら、水口かんぴょうの魅力をより多くの方に広めてまいります！



情報提供窓口のご案内

私たち監事は、当JAの経営の健全な運営に資するため、理事が適正に職務を遂行しているかどうかについて組合員や利用者の皆さまなどからの情報提供窓口を設置しています。

理事が職務を遂行する上で、弊害があると思われる事柄があれば、封書またはハガキにて実名で下記宛にご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先

〒528-0005

滋賀県甲賀市水口町水口6111-1

甲賀農業協同組合

常勤監事 設楽 靖夫 宛

○当JAの業務に関するご意見につきましては、別途窓口(ご意見ダイレクトライン ☎0748-62-9000)を設置しておりますので、そちらをご利用ください。
○理事の職務の遂行に係る情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので予めご了承ください



おにぎりを探そう!
ヒントはコチラ!!

- 1 6ページの右下 2 19ページの左上 3 20ページの右下 4 24ページの左上
5 裏表紙の右下 に隠れているよ! 見つかったかな?

左上 右上
左下 右下

噛んだ瞬間、ジュワッ。広がる甘みは、まるでリンゴ!?

湖南省下田地区で明治以前から受け継がれてきた伝統野菜『下田なす』。一般的なナス（千両ナス）と比べると長さは6～10cmほどと小ぶり、ヘタの下が白く縁取られるのが特徴です。そして皮が薄くてやわらかく、水分をたっぷり含んだ果肉はとてもジューシーなことから地域の特産として愛され続けています。『下田なす』はアクが少なく、生でもリンゴのような甘みがあって美味しいので、浅漬けなどの漬物にすると、その味わいが際立ちます。また、皮が薄いので煮物やてんぷら、炒めものなどにも利用しやすく、火を通すと甘みがさらに引き立つので、最近で

はパスタやグラタンなど活躍の場をどんどん拓けています。

気になる栄養は、皮の濃紫色の色素がポリフェノールの一種で、アントシアニンが豊富。身体のさびを防ぐ抗酸化作用があるといわれています。

『下田なす』は、JAこうか農産物直売所の花野果市各店・ここびあなどで販売されています。丁寧に育てられた『下田なす』を、ぜひご家庭で味わってください♪



旬の話

下田なす



地元の伝統野菜、ぜひ味わってみてね☆



食育ソムリエ

花野果市水口店 副店長
平井彩也香

食育ソムリエが教えます!



美味しい下田なすの選び方

皮にハリとツヤがあり、ヘタのトゲがピンと張っているものを選びましょう。持った時にずしりと重みがあるものは、中までしっかり水分を蓄えています。

美味しさをキープ! 下田なすの保存方法

低温に弱いため冷蔵庫には入れず、風通しのよい常温で保存を。2～3日以内に食べきるのがおすすめです。切り口が空気に触れると変色しやすいため、調理直前に切るか、すぐに水に浸けるのがポイントです。

下田なすと厚揚げの さっぱり揚げ



《材料(3人前)》

下田なす..... 3個 厚揚げ..... 2個
片栗粉.....大さじ4 大葉..... 3～5枚
油.....適量 ミョウガ..... 2個

④ 酢.....大さじ3
醤油.....大さじ1半
砂糖.....大さじ2
ゴマ油.....小さじ1
豆板醤.....小さじ1

1. 下田なすを食べやすい大きさに乱切りにし、片栗粉大さじ2を全体にまぶす。フライパンに油を大さじ2強入れ、ナスに火が通るまで、揚げ焼きにする。
2. 厚揚げを食べやすい大きさに乱切りにし、片栗粉大さじ2を全体にまぶす。フライパンに油を適量入れ、厚揚げの表面がカリッとなるまで焼く。
3. 大葉とミョウガを千切りにする。
4. ボウルに①と③を入れて、混ぜてタレを作る。
5. ①②と④を混ぜ合わせたらできあがり。

お弁当の一品にも
ぴったり♪
鶏肉などを加えて
アレンジも!!



JAこうか
ホームページ
「旬のレシピ集」



← レシピはJAこうかホームページの『旬のレシピ集』でも公開中です!



JAこうか

JAこうかホームページ <https://ja-kouka.shinobi.or.jp>
メールアドレス kouhou@ja-kouka.jp

〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口6111-1 ☎0748-62-0210 編集:教育文化事業部 暮らしの活動課

ホームページ



公式LINE



Youtube



Instagram

